

## 谷崎潤一郎記念館の催し



### 沈金体験講座

#### 「細雪からみた雪花:黒と金に輝く作品を作ろう」

漆塗りの切手盆に沈金の技法で、細雪の文様を描き、オリジナルの漆器を作ります。



「細雪からみた雪花」30×20×2cm

■日時 11月20日(土)午後1時～4時 ■会場 講義室 ■定員 10人(要予約) ■講師 王夢石氏・李逸琰氏 ■料金 1,000円(入館料込) 【別途材料費】2,500円 ■持ち物 エプロン・腕カバー

【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/FAX38-3244/ashiya-tanizakikan@shoppro.co.jp(〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般500(400)円、大高生300(240)円、中学生以下無料※( )内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

## おうむせき りいいえん 王夢石・李逸琰ロビー展 「闇の光」



蒔絵香合「闇」李逸琰

谷崎文学をテーマに作成した漆器と日本画をご覧ください。闇の中に浮かび上がる美の世界をお楽しみください。



「叫び声」王夢石

■期間 11月17日～12月5日最終日は午後3時まで。

### 仏画体験講座 ～新年のカレンダーを作しましょう～

お手本をなぞって大黒さまと干支の寅を描きます。仏画を気軽に始めるチャンスです。



大黒さまと寅

■日時 11月27日(土)午後1時～3時 ■会場 講義室 ■定員 4人(要申込) ■講師 阿藤無華氏(仏画師範) ■料金 1,500円(入館料込) 【別途材料費】1,500円 ■持ち物 筆記用具

## 美術博物館の催し



### コレクション展

#### 「絵画はつづく、今日にむかって」

「何を」「どう」描くか、そして「何がいい絵なのか」という、画家たちが探求した絵画の問題に迫ります。約80作品を展示予定。



長谷川三郎《赤の静物》1934年油彩布 芦屋市立美術博物館蔵

■期間 9月18日～11月21日

### コレクション展関連イベント 学芸員とギャラリートーク



小出卓二《渡船場》1942年 油彩・布 芦屋市立美術博物館蔵

学芸員と一緒に作品を鑑賞し、作品から感じたことや考えたことを自由に対話しながら鑑賞。

■日時 11月3日(水・祝)午後2時～3時

### 「芦屋の歴史と文化財展」

芦屋の歴史を古代・中世・近世・近代に分けて歴史資料を紹介。国史跡指定10周年を迎えた会下山遺跡の展示なども行います。



打出焼(左:徳利、右:破片底面)

■期間 ～11月21日 ■会場 歴史資料展示室

## niwa-doku2021

あなたのお気に入りの本を持ってきて好きな場所で読書を楽しむ

■日時 11月3日(水・祝)午前10時～午後4時※雨天中止  
■会場 美術博物館・谷崎潤一郎記念館の各庭



谷崎潤一郎記念館の庭園

### 本の交換会

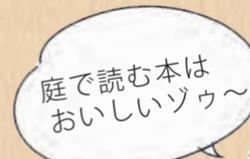
おすすめの本を交換して、新しい本と出会おう!(汚れた本・雑誌・テキストや説明書は交換できません。交換は1人5冊まで。)

### いっしょに絵本を読もう

子どもも大人も参加できる、絵本の読み聞かせを行います。

### 青空のらくがき帳

美術博物館の庭で、みんなでお絵かきします。読書の合間に楽しいひと時を味わえますよ。



11月3日(水)は美術博物館・谷崎潤一郎記念館は無料観覧です。

【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432/FAX38-5434(〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般500(400)円、大高生300(240)円、中学生以下無料※( )内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額